

アズパートナーズ

日比谷花壇と提携

花活用した介護予防、レクで



植村健志社長

アズパートナーズ(東 京都千代田区)はフラワ ーディズアレイ、フラワ ーギフトの企画・制作・ 販売、装花を伴うイベン

トのプロデュース事業を 京都市東山区)と業務提携 約を締結した。 日比谷花壇は京都大学

大学院医学研究科・山根 実教授などと共同研究を 行い、高齢者の介護・認 知症予防を目的にフラワ ーアレンジメントを活用 し「フラワーアクティ

第13回 高齢者の施設選び

高齢者の施設 選択基準とは

上海の高齢者が施設を選 択する時に、どのような基 準で選ぶのか、どのような ことを優先項目として考え るのか。

最近、上海市民政部の外 郭団体である上海市社会福 利業協会は全上海市の高齢 者に対して、幅広い調査を 行いました。その結果、施 設を選ぶ上で重要なのは 「料金、場所、交通アクセ ス、医療機関設置の有無」 それに加えて「公立施設を

強く希望する」という意見 が目立ちました。

公立施設を希望するの は、安心できるから、とい う理由です。それに公益性 があって料金も低く、場所 に関して、買い物や通院 に便利な市の中心部にあり

ます。交通至便を求めるの は家族が面会に来る時のこ とを考えるからです。 しかし現在、上海では6 60カ所の施設の中で公立 (市立、区立、社立)は31 6カ所で全体の48%。公立 「公立よりサービスを

す。ところが、市立はわず

か4カ所しかなく、区立も 30カ所弱で、残りは規模が 小く、設備やサービスが 市、区に比べ劣る。また、施設 の立地から見ても、中心街 にある施設の割合は33%と なっていて、67%は浦東地 区や郊外になります。

高齢者がどんどん増えて いる中で、市中心街の地価 が下がらない状況下では、 高齢者が望む施設に入るの はとても無理です。 そこで、専門家は「料金 より合法かつ安全を選ぶ」

安心の施設増加

評価制度導入で

また近年、施設に対して 第三者評価制度を導入した 結果、民間施設でも経営や サービスなどが向上し、入 居者にとって安心して暮ら せる施設が増えています。

2010年の1年間で上海 市では入居した高齢者の平 均年齢は80・6歳、その内 の55%の人は一級介護と特 別介護(日本の要介護5に 当たる)の人たちです。施 設の立地よりも施設内に医 療機関が設置しているか、

トップあいまつ

セブでの教育強化

200名の人材育成へ

事業も今年で3年目にな り、これまで高齢者住宅 フェア(東京)、高齢者 住宅セミナー(大阪)へ の出展や3回の現地視察 セミナーの実施等で、介 護業界での認知度も上が り、30法人とお取引させ て頂けるようになりました。現在、現地(セブ)での教育を強化、年間2 00名の育成を進めてい ます。

今年こそ、外国人雇用 の基盤を弊社と築きませ んか。本年もよろしくお 願い申し上げます。

下河原忠道社長
昨年、当社が直轄運 営2棟目と

高年齢者住宅開発 シルバーウッド

より医療充実度を重視

より医療充実度を重視

より医療充実度を重視

より医療充実度を重視

より医療充実度を重視